



加治丘陵だより

E-mail iruma@npo-kajikyuryo.net
URL <http://www.npo-kajikyuryo.net>

平成28年10月6日

第25号

NPO法人



今、未来が始まるとき。

加治丘陵山林管理グループ

入間市制施行50周年おめでとうございます 理事長 大山 博



私は豊岡町、武藏町、入間市への変遷と共に生れ育ってきました。一市民としても、当グループとしても誠に喜ばしく、会員一同と共に心からお祝い申し上げます。

当グループも来年度に創立15周年を迎えます。行政との「協働」を軸として委託契約に基づき、入間市唯一の里山「加治丘陵」の環境を一層整備し、100年後の子どもたちのために、美しい自然を譲り渡せるように本年も意欲的に取り組んでまいります。

これから入間市が更に環境にやさしく、住み良い街として発展されることを切に願っております。

第14回通常総会開催

平成28年6月25日(土) 市民会館

山西素直副理事長の司会により進行。出席会員78名、委任状提出会員162名計240名で総会成立を表明。大山博理事長の挨拶に続いて、ご来賓の平山五郎市議会議長、山崎利明市環境経済部長、斎藤正明・杉島理一郎両県議会議員、木下博前入間市長・駿河台大学客員教授、新井誠埼玉りそな銀行入間支店長が紹介された。

次に議長に山畠博会員を指名、大山理事長の平成27年度の事業報告と当グループの現況についての報告があり、続いて議事に入った。第1号から8号まで各議案につき宮坂右二理事・会計班長及び大山理事長より議案説明があり、清水徳三監事より会計監査報告がなされ、滞りなく満場一致で承認された。

その後、各来賓のご挨拶を賜り、引き続き講演会に入った。



スムーズに議事進行に努める山畠議長



熱心に拝聴する過去最多の出席会員

講演会の開催

講師 元衆議院議員・内閣官房副長官 大野松茂先生



巧みな話術で聴衆を魅了する大野先生

〔プロフィール〕狭山市生まれ。現在、狭山市名誉市民・西武文理大学特命教授・埼玉県産業教育振興会会长・一般社団法人高麗1300理事長（高麗郡建郡1300年記念事業委員会会长）他

〔テーマ〕「国会あれこれ・高麗郡建郡1300年にふれて」

〔要旨〕高麗郡は716年、大和朝廷の命により関東地方に渡来て住んでいた高麗人1799人を武藏国に集め、高句麗の王族高麗王若光を初代郡司に任命して建郡された。現在の日高・飯能を中心とし、狭山・鶴ヶ島から川越方面を含め、入間市は野田から仏子地方が入っていた。

一族は未開の地を開拓し稲作や養蚕など大陸からの新しい技術を根付かせ、この地方の発展に寄与した。若光は白いあご鬚だったので白鬚神社として各地で崇められているとのこと。改めて郷土史を認識させられた。

官房副長官時代の話としては、閣議の席順や閣議決定事項の陛下への上奏、野党との交渉、安倍首相が突然辞任したとき、白鵬に重い優勝杯を渡したときなど、興味ある話は時間が足りないほどであった。最後に今まで多くの組織運営に携わってきたが、すべてに共通する最も重要な点はホウレンソウ（報告・連絡・相談）であった。しかし、その上に大事なのはその結果を“確認”すること。現在の政治や社会問題もこの確認が欠けていたことに起因しているとのことであった。

懇親会の開催

市民会館

総会・講演会終了後、引き続き開催され、ご来賓と会員あわせて82名と過去にない大勢の人が参加。総会には間に合わなかった田中龍夫入間市長、大塚拓衆議院議員、こうだ邦子参議院議員もかけつけて挨拶され、賛助会員の宮寺会計事務所長・宮寺成人さまの乾杯ご発声により開会された。恒例の櫻川びん助（早乙女・家元）の音頭で、鈴木、大和田の3人の女性会員による江戸芸「かっぽれ」、成田竜晨会々長の民謡なども披露され、それぞれ和やかな懇談が続き、時間の経つのも忘れるほど盛況であった。

〔寄稿文〕

演歌歌手からディーラーへそしてカメラ覗いて半世紀

《後篇》ディーラー営業マンからカメラのプロへ 会員No.393 入間市写真連盟会長 木崎 芳雄



マツダ入社2年目で年間新車販売100台を達成し、全社で3位入賞。開発された新型ロータリーエンジンの「コスモスポーツ」が華々しくデビュー。飯能市内材木業の大半の70軒にマツダトラックを売り込み、自動車業界から注目されたことも。広島で開催された試乗会では、全国からの参加者の記念写真を撮り感謝された。このとき写真の凄さを実感し興味を持った。

昭和45年、埼玉マツダから関東マツダに移籍、当時国鉄のポスター写真の第一人者だった石黒宗治氏との運命的な出会いがあり、写真にのめり込んで氏のロケには三脚運びを手伝いながら、代々木の写真専門学校夜間部へ3年間通学し、同時に近くのカメラ店で指導を受けた。まさにモノクロ時代全盛だった。その後カラー時代に入って、県西部を撮った「奥武藏心の詩」などで計8回の個展を開催。初めての個展は平成2年八つ池近くのギャラリー喫茶「こむ」で開催。東京本社の社長以下、役員多数がオープニングパーティを催してくれ今でも感謝している。関東マツダは52歳で退社、写真一筋で生きることにした。

私の76年の人生で3人の恩人がいる。10代では「無言で人を動かす人使いの名人」まるひろ元副社長の木崎良治氏、20代では「真っ暗な先の見えない苦悩を救ってくれた」まるひろ元外商部長の坂田氏ご夫妻、30代では「写真の神髄を教えてくれた」写真家の石黒宗治氏、この3人が岐路に立った私の人生を大きく変えてくれた恩人です。

今まで写真で一番心に残るのは、現在の皇太子殿下が名栗の棒の峯に登山され、名栗温泉の大松閣に立ち寄られたときのこと。皇族の写真は決められた場所以外での撮影は禁止されていたが、いろいろ苦労して撮影に成功。2年続けてご来館された殿下の大きな笑顔が大松閣ロビーに飾られている。ぜひお立ち寄りご覧ください。

最後に私の人生訓。1、健康の源は歩くことから。2、目的達成には自分の身の丈に合わせた計画を（登山家 大山光一氏）。3、シニア企業家を成功させる三つの条件（NHK TV）。好きなこと・得意なこと・少しお金になること。4、人を見る基準（美輪明宏氏）見えるものは見なさん、見えないものを見つけなさい。

現在、市内各公民館で写真講座9教室とパルコ新所沢で開講中。なお、藤沢公民館では毎月異なる写真を展示中です。ぜひ見てください。



新旧役員の紹介

第14回通常総会において下記の通り承認されました。退任される方は長い間ご苦労さまでした。新任の方は各担当業務の就任、よろしく励んでください。

新役員

副理事長：大垣 敏夫
理 事：宮岡 福司、中川 滋、橋本 喜代治
長谷川 謙、埴生 信一、久下 栄

退任役員

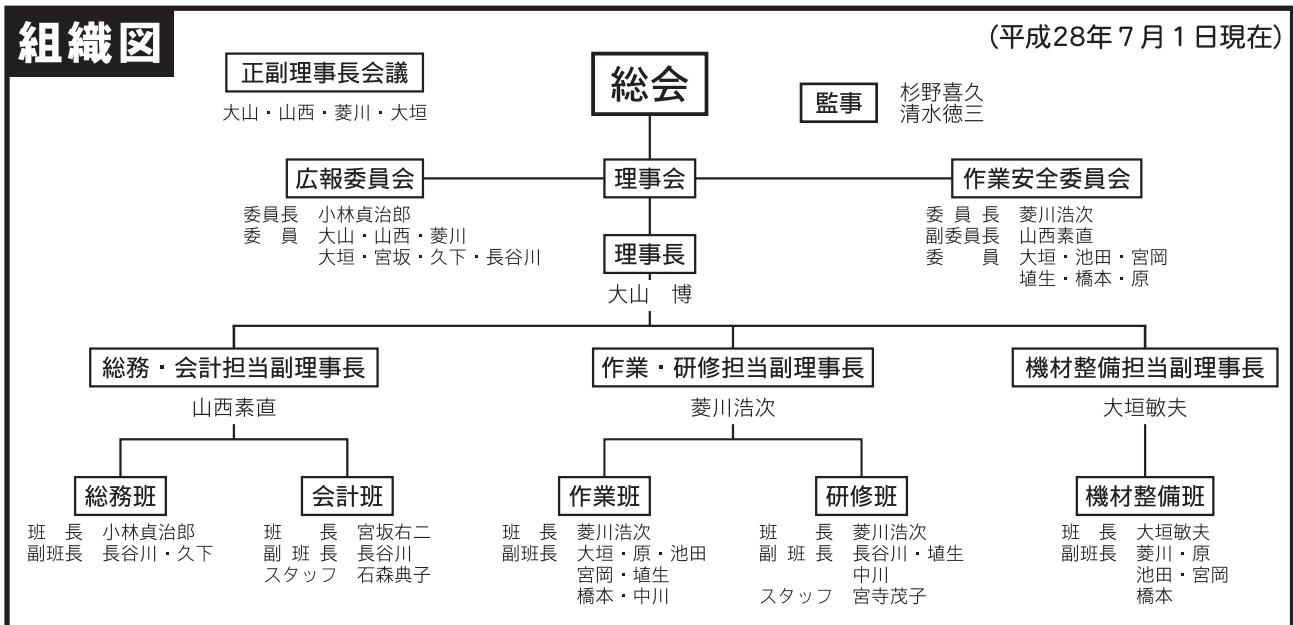
副理事長：平岡 信治
理 事：吉野 行男、砂川 英昭

新入会員ご紹介

| 会員番号 | 氏名(敬称略) | 8月末入会まで (現在の会員数188名) |
|------|---------|----------------------|
| 460 | 伊藤 公一 | 461 池田 博 462 木村 登 |
| 463 | 宮岡八州夫 | 464 杉島理一郎 465 西沢義一郎 |
| 466 | 不破 隆夫 | 467 佐藤 寿紀 468 宮岡 洋明 |
| 469 | 新井 正弘 | 470 栗原 隆之 471 吉澤 一郎 |
| 472 | 高木 明 | 473 平井 純子 474 田中 亮次 |
| 475 | 成松 幹男 | |

組織図

(平成28年7月1日現在)



平成28年度作業状況報告

副理事長・作業班長 菱川浩次

上期実績

下草刈り：計70,475m²、伐採本数：計185本。前半は下草刈りが中心。後半は今秋に造成計画されている自然探勝路用のヒノキ丸太材150本の伐採と皮むきを実施。特に皮むきは足場の悪い傾斜地で、高齢者にとっては厳しい作業であったが、多数の参加があり予定量をこなして無事に完了した。

下期予定

下草刈りは12月上旬で終了予定。下期の一大作業は堂庭地区での北コースと南コースを結ぶ探勝路の設置工事。上期に準備した材料を使用して階段、木道、土留め、木橋などの作業が開始される。
丸太材の運搬など多数の手が必要なためよろしくお願ひします。



桜山展望台南斜面の下草刈り



丸太材用のヒノキ伐採…
上の枝が絡んで倒すのが大変



橋樁用 8 mの大木の皮むき

【エッセイ】

子犬の思い出



30年ほど前、聖望高校のグランドに捨てられていた子犬を野球部で飼っていた。可愛いかったので監督や部員の了解を得て私が育てるようになった。

小鳥や兎、鳩などの飼育経験はあったが子犬は初めてだった。マルと名前をつけ早速、専門家にシャンプーとトリミングをしてもらい、必要なものはすべて揃え根気よくルールを教え込み、家の中でいつもジャレあうような犬バカぶりに満足していた。

初夏のころ、朝の散歩に出かけ、いつものコースの入間川の河原でマルを放していた。突然、川辺に10羽ほどの可愛い小鴨を先導している親鴨に遭遇した。私は驚いてどうしたものかと思った瞬間、親鴨がサインを出したらしく小鴨たちだけは川下へ進んだ。すると親鴨は川上に飛び立ち10mぐらい先の水面で羽をバタバタさせた。それは親鴨の偽装行為でマルはそれにすぐに反応し、夢中にになって追いかけた。親鴨の見事な作戦に引っかかり小鴨は無事だった。固唾を呑んで見つめていた私は感動で興奮した。自然界で生きることの厳しさ、体を張って子どもの命を守る親の本能、知恵、責任…。動物の世界の純な行動に心打たれた。

それから10年ほどしたある朝、マルは家の前で車にはねられ即死。外傷もなくぬくもりの残るマルを涙したまま1時間も抱いていた。数々の思い出を残してくれたマルに感謝を込めて庭の隅に埋葬した。

グループ活動に参加して



会員No.456 安部 賢司

生れは群馬県の甘楽町、幼児のころ千葉県の船橋で育ち、津田沼、習志野と移り住みました。結婚後も東京、習志野、千葉市に居住。さらに関西に移り奈良で8年間を過ごしたあと、終の棲家(ついのすみか)と定めた入間市に腰を据え、すでに25年の歳月がたちました。

昨年4月退職し、さて入間市という古里に何か貢献できることがないかと思っていたところ“加治丘陵さとやま巡視員”を勤めましたが、その折り、このグループの人たちの見事な活動ぶりに接し感銘を受けました。みどりの課に足を運び、話を聞いて入会希望を抑えることができない自分がいました。

諸先輩のご指導を頂きながら、はたまた筋肉疲労とも戦いながら、この有限である入間の自然、加治丘陵の素晴らしいをより多くの人々に知ってもらいたい気持ちを持続させながら、地域活動に取り組んでいこうと思っています。

会員No.450 斎藤 太嘉志



リタイア後の自由時間を緑の維持管理に役立ち、実際に緑の中で行う活動に使いたいと考えていました。身近な場所で探してみても該当するようなところは存在せず、範囲を埼玉県内に広げてインターネットで検索したところ、当グループの活動がヒットしました。

公園や林の清掃管理を目的に掲げている組織は他にもありましたが、活動内容をよく見るとゴルフなどの親睦や子どもたちと遊ぶのが中心で、本格的に里山や山林の保全活動を行っている組織は県内では他に見当たりませんでした。他人のことは客観的に判断できても、自分のことになると意外と分からぬことがあるのですが、昨年入会してから1年がたち、何とか続けられているのは、活動との相性が的外れではなかったものと思っています。今後も足手まといにならないよう、作業技術の習得に努め、さいたま市の自宅と加治丘陵との往復で事故を起こさないよう体調万全で臨みたいと思います。

会員情報

祝 報

木下博会員(前入間市長)、故杉山定太郎氏(元入間市商工会会長他、市議会議員杉山捷治会員の嚴父)がこのたび名誉市民の称号を得ることになりました。また、衆議院議員大塚拓会員が財務副大臣に就任されました。当グループの誇りであり、心からお祝い申し上げます。

訃 報

嶋田要雄会員(平成28年8月7日没享年86歳)
小峰雄治会員(平成28年6月2日没享年86歳)
が亡くなりました。万燈まつりなどでのご尽力に感謝し、謹んでお悔やみ申し上げます。

イベント結果報告

- 森林視察研修会 9月11日(日)秩父浦山ダム方面。大型バスにより48名参加。秩父札所29番・長泉院、酒造りの森など見学、浦山山荘にて盛大に懇親会を開催し親睦を深めた。
- 第5回いるま環境フェア 6月19日(日)産業文化センター。45団体が参加、当グループも例年通りパネルに作業写真20枚、会員製作の「幸せを呼ぶフクロウ」など展示してPR。
- カブトムシとり大会 7月16日(土)子ども32人、24家族計77名参加。今年も不作なるも、あらかじめ用意しておいた一番(ひとつがい)を全員に配布したので子どもたちは大喜びであった。
- 暑気払い(納涼花火の夕べ) 7月28日(火)彩の森入間公園。38名出席。猛暑の中の1日、ようやく涼しくなった夕刻より車座になって歓談、盛大な花火を満喫した。

お知らせ

- 万燈まつり10月29日(土)30日(日)
出店場所 茶の花通り169(基地南側)
今回は2ブースを確保、テント内の席にも余裕ができましたのでぜひお立ち寄りください。その上でブランドの「NPOの焼きイカ」をぜひお買い上げくださいますようお願いします。
- 第15回楽山ゴルフ会 11月9日(水)美里ロイヤルゴルフクラブ。今回からハンディキャップ制にします。多数参加を期待。詳細配布済みの案内書通り。
- 忘年会 12月23日(金・祝日)12時から。
於・市民会館3F1号室。

～編集後記～ 今回6名の新理事が誕生。いずれの方もパソコンを自由に駆使できるので、増大している事務処理部門などへの有力な戦力となるだろう。大野松茂先生による講演はいつになく盛況で巧みな話術に魅せられ、時間がもっと欲しいくらいであった。ホウレンソウは大山理事長もモットーにしているところだが、その上に確認が重要なこと。なるほどと納得。上記「グループ活動に参加して」の斎藤太嘉志会員は大宮から往復2時間20分を要し、ほぼ皆勤。その熱意たるや壯なり。ただ頭が下がるのみ。

(編集委員長 小林貞治郎)

発行責任者：大山 博 〒358-0053入間市大字仏子1397-3 ☎04-2932-4515